

全国がん登録 実務者研修会 2026

長崎県がん登録室より

2026年8月12日

目次

- GTOL(がん登録オンラインシステム)導入のお願い
- GUIツールへの乗り換えについて
- Hos-CanR Lite について
- 被保険者番号等の収集について
- がん登録に関する各種マニュアル改訂について
- 長崎県がん登録室からの照会について
- 長崎県がん登録室からのお願い
- 今後の予定

- GTOLでは、医療機関からのがん患者情報の届出をオンラインで行います。
- GTOLと都道府県がん登録室、および医療機関との間を、安全なインターネット回線を使用して接続することで、データの改ざん、不正アクセス、のぞき見、ウイルス感染などを防止して安全にデータをやり取りできます。
- GTOLを利用するには、利用申請が必要です。VPN接続ツールをダウンロード・インストールすると、GTOLが利用できます。

問合せ先
がん登録オンラインシステム専用問合せフォーム
<https://entry.gtol.ncc.go.jp/questions/create>

GTOLの利用に関する資料（新方式手順書類）

https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/national/hospital/e-rep/online/materials.html

HOME > がん対策情報 > がん登録 > 全国がん登録 > 病院・診療所向け情報 > 全国がん登録への届出 > GTOL(がん登録オンラインシステム) > GTOL(がん登録オンラインシステム)のご利用に関する資料

GTOL(がん登録オンラインシステム)のご利用に関する資料

新方式(2026年3月~)手順書類

GTOLのご利用に必要な資料は下記リンク先よりご参照ください。

【リーフレット・手順書】

- [GTOLセットアップ手順\(初回セットアップの概要手順\)\(2026/3/31 Update\)](#)
- [GTOLサインイン手順\(2回目以降サインイン時の概要手順\)\(2026/3/31 Update\)](#)
- [パスワード不明時のご案内\(パスワード変更の概要手順\)\(2026/3/31 Update\)](#)
- [GTOL証明書更新手順\(Windows10.11版\)\(2026/3/31 Update\)](#)
- [GTOL証明書更新手順\(mac12.13版\)\(2026/3/31 Update\)](#)

【マニュアル本紙 全機能詳細手順】

- [1章 がん登録オンラインシステムの概要\(2026/3/31 Update\)](#)
- [2章 ご利用手続き\(2026/3/31 Update\)](#)
- [3章 サインイン・サインアウト\(2026/3/31 Update\)](#)
- [4章 Webフォーム届出\(2026/3/31 Update\)](#)
- [5章 CSV届出\(2026/3/31 Update\)](#)
- [6章 届け出状況の確認\(2026/3/31 Update\)](#)
- [7章 溯り調査\(2026/3/31 Update\)](#)
- [8章 その他の機能\(2026/3/31 Update\)](#)
- [9章 お困りのときは\(2026/3/31 Update\)](#)
- [付録 インポートエラー一覧\(2026/3/31 Update\)](#)

GTOL(がん登録オンラインシステム)に関する資料

GTOL(がん登録オンラインシステム)とは

GTOL(がん登録オンラインシステム)を利用するには

証明書更新手順

FAQ(よくあるご質問)

よりよい情報提供を行うために、アンケートへの協力をお願いいたします。

2026/3/31 に更新されています

GUIツールへの乗り換えについて GTOLをご利用中の医療機関

GUIツールへの乗り換え手順

1. VPN接続ツールのアンインストール
2. GTOLエントリー画面 (<https://entry.gtol.ncc.go.jp/signin>)へアクセス
3. マニュアル (PDF) 、 GUIツール (exe) 、 証明書 (zip) の3点をダウンロード
4. マニュアルに従い、GUIツールをインストール
5. 証明書 (zip) を適用 **※ certificate.zipはダブルクリック (解凍) しないで下さい。**
6. VPN接続
7. GTOL接続

GUIツール(VPN接続)セットアップマニュアル (Windows版)

https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/registration_hospital/e-rep/online/pdf/guitool_win.pdf

問合せ先：がん登録オンラインシステム専用問合せフォーム

<https://entry.gtol.ncc.go.jp/questions/create>

GUIツールへの乗り換えについて GUIツールでできること



- VPN接続、GTOL接続、証明書更新がGUIツールから一元的に実施可能
- Webフォーム届出
 - ー届出内容のチェック機能
 - 入力時点で形式や項目間に矛盾があるデータの確認・修正が可能
 - ー控えファイル保存
 - 自施設の保管用、当室からの照会時の確認などに利用可能
- CSV添付届出
 - ー新方式でも従来どおりCSV添付方式が可能
 - ーGUIツールによるファイル暗号化で安全なデータ提出
- 旧方式（電子届出ファイル使用）に比べ、アップロード後のチェックにかかる時間が短縮（2時間→最大1分程度）
- 医療機関と都道府県がん登録室の双方向でファイルやメッセージの授受が可能（コミュニケーション機能）

Hos-CanR Lite について

Hos-CanR Lite（全国がん登録支援ソフト）は医療機関における「がん登録業務」の正確性と効率性を向上させるために開発された専用ソフトウェアです。

病院等のがん診療情報を適切に整理・蓄積し、国や都道府県のがん対策の基盤となるデータを作成することを主な目的としています。

国立がん研究センターが無償で提供し、がん登録に必要な項目に対応しています。

お申込みはこちら URL : https://ganjoho.jp/med_pro/cancer_control/can_reg/hos_can.html

Hos-canR Lite バージョンアップについて

Hos-CanR Lite SP1.46 2026年7月6日にリリース

Hos-CanR Liteポータルサイトのサービスバックタブ「サービスパックのダウンロード」より、サービスパック適用マニュアルおよびインストラをダウンロードしていただき、マニュアルをご参照の上、バージョンアップをお願いいたします。

※SP1.45以前のバージョンでもSP1.46にアップグレード可能で、最新のSP1.46を適用していただきますと、これまでリリースした全てのSP修正内容が一括で反映されます。



被保険者番号等の収集について

収集の経緯と目的

- 医療法等の改正（令和7年12月公布、公布後3年以内に施行）
 - 医療DXの推進
 - 医療情報の二次利用の推進のため、厚生労働大臣が保有する医療・介護関係のデータベースの仮名化情報の利用・提供を可能とする。
- がん登録等の推進に関する法律施行規則等の一部改正(令和8年厚生労働省令第15号)
 - 全国がん登録における被保険者番号等の収集（令和9年1月1日）
- 全国がん登録及び院内がん登録に係る課題と対応方針中間とりまとめ（令和5年10月）
 - 全国がん登録情報の整備
 - 届出の照合・集約作業の効率化及びデータ精度の向上
 - 全国がん登録DBを用いた情報の利用及び提供
 - 他のデータベースとの連結・解析収集の経緯と目的

被保険者番号等の収集について

収集項目について

◎被保険者番号等（生活保護における受給者番号等も含む）

以下の4項目を収集する

- 保険者番号
- 被保険者証記号（記号）
- 被保険者証番号（番号）
- 被保険者証枝番（枝番）

※履歴照会・回答システムにおいて最古の番号を探索し、同一のID5を生成できるため
どのタイミングのものでも可

○公費負担医療制度（法定番号「12」※の場合のみ）

以下の2項目を収集する

- 公費負担者番号
- 公費受給者番号

※生活保護法による医療扶助

被保険者番号等の収集について

2026年度第1回がん登録部会・
がん登録担当者連絡会資料より抜粋)

※保健医療福祉情報システム工業会等と調整中

(参考) 被保険者番号等の入力(登録)様式

- 社会保険制度を利用している場合は4項目(保険者番号、被保険者証記号、被保険者証番号及び被保険者証枝番)、公費負担医療制度を利用している場合は2項目(公費負担者番号及び公費受給者番号)を収集する。
- 社会保険制度を利用している場合は、「保険者番号」と「被保険者証番号」は原則として必須(※1)

○ 社会保険制度

項目名		文字型	桁数	固定長 / 可変長
保険者番号		英数字(半角)	8	可変長
被 保 険 者 証	記号	英数字(半角)又は漢字	20	可変長
	番号	英数字(半角)又は漢字	20	可変長
	枝番	英数字(半角)	2	可変長

← 公費負担者番号
も入力可

← 公費受給者番号
も入力可

○ 公費負担医療制度(法定番号「12」の場合のみ) (※2)

項目名		文字型	桁数	固定長 / 可変長
公費負担者番号		英数字(半角)	8	固定長
公費受給者番号		数字(半角)	7	固定長

(※1) 後期高齢者医療制度などの一部において、被保険者証記号、被保険者証枝番が設定されない場合を除く。

(※2) 生活保護法による医療扶助

被保険者番号等の収集について Hos-CanRへの対応

- 被保険者番号等（4項目）を登録・取込・出力できるようアプリケーションおよびデータベースを更新
- Hos-CanR Next（SP1.68） Lite（SP1.46）より登録・取込可能
- Nextの出力機能は院内がん登録の2027年症例の提出時期（2028年6月頃）まで機能を付与しない（GTSも同時期に改修）
- Liteの出力機能は2027年1月から対応

今後、実装される機能

- エクスポート設定
 - **Lite**は2027年1月の収集開始に合わせて届出票の項目に追加予定
 - **Next**は2027年症例の提出に合わせて2028年6月頃に追加予定
 - ユーザーは独自のエクスポート設定を作成可能
- 品質管理チェック（**Nextのみ**）
 - 提出・届出が開始されるまでに実装
 - チェック内容は既存の電子カルテ等やNCRの実装に合わせ、システム間の授受に支障がないようにする

- 全国がん登録のみを提出する医療機関
 - R9 (2027) 年1月よりGTOLにて、2027年診断症例において収集、届出開始
- 院内がん登録症例集計提出機関
 - R10 (2028) 年7月よりGTSにて2027年診断症例の登録開始

留意点

被保険者番号等は**2027年診断（令和9年診断）以降のみ収集**します。

法律上、2026年診断以前の登録情報に関して追加で収集することはできません。



	2026.6 Hos-CanR SP 更新（定期）	2026.7～9 院内がん登録 2025年診断症例 の収集	2026.12～27.1 各種システム機 能改修、リリー ス	2027.1 全：2027年診断 症例において被保 番等収集開始	2028.6 Hos-CanR SP 更新（定期）	2028.7～9 院：2027年診断 症例の収集
Hos-CanR インポート機能	○	○	○	○	○	○
全国がん登録様 式エクスポート 機能	×	×	○	○	○	○
院内症例集計様式 エクスポート機能	×	×	×	×	○	○
GTOL 被保番等入力機能	×	×	○	○	○	○
NCR 被保番受入機能	×	×	○	○	○	○
GTS 被保番提出機能	×	×	×	×	○	○

がん登録に関する各種マニュアル改訂について(2026年7月現在)

- 全国がん登録 個人情報保護のための安全管理措置マニュアル 第3版
 - 全国がん登録 情報の提供マニュアル 第7版
 - 全国がん登録 情報の利用マニュアル 第3版
 - 全国がん登録 届出マニュアル2026
 - 院内がん登録標準登録様式
 - 病院等におけるがん登録運用マニュアル 第1版
- 次回改訂で、被保険者番号収集を含めて全面的な改訂を行う予定

長崎県がん登録室からの照会について

届出いただいた内容に不備があったり、疑義が生じた場合に、当室からお問合せを差し上げる場合があります。

各工程において確認する項目が異なり、システムの構造上複数回に分けてお問合せが発生します。ご迷惑をおかけいたしますが、何卒、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

お問合せが必要となる工程

- ①票内チェック（届出票内のエラーや警告等）
- ②照合・同定（氏名の漢字や住所・同一人の判定）
- ③集約（がん情報等、単発癌か多重がんかの判定）

※②③については以前に届出された症例の確認が発生することもあります。

照会方法

■電話での照会

全国がん登録ご担当者様であることを確認後、内容をお伝えします。
アップロード日と届出件数を
確認させていただきます。

■お知らせ機能での照会

GTOL利用者登録時のメールアドレスにメールが届きますのでGTOLよりご確認ください。



■コミュニケーション機能での照会

コミュニケーション機能へ暗号化ファイル（拡張子が.p7m）をアップロードした後、ご連絡します。
GTOLよりダウンロード、GUIツールで復号化をお願いします。

長崎県がん登録室からのお願い

届出票の備考欄

全国がん登録届出マニュアル2026 P61参照

全国がん登録における全国の同一人物の照合に役立つ情報をお知らせください。

例えば、

■カナ氏名、氏名に関すること

ミドルネーム、通称、デジタルデータで伏せ字等になっている場合、元の文字のヒント

(例：“・”元→“・”は“一点しんにょう”の辻)
戸籍統一文字番号

■性別に関すること

■診断後の住所の異動に関すること

■紹介元、紹介先病院等に関すること

届出方法

がん登録オンラインシステム（GTOL）での届出票提出を推奨しておりますが、施設の状況によりやむを得ずオンラインで届出できない場合は、パスワード付きの届出票ファイルをCD-RやUSBへ格納し、**必ず、追跡サービス付き配達（レターパックプラス・簡易書留・一般書留）をご利用下さい**

届出情報の入力・保存

電子届出票ダウンロードやオンラインシステムでの提出にはインターネット接続が必要ですが、厚生労働省が安全性を確認した、がん登録オンラインシステム（GTOL）上への直接入力を除き、届出票の入力や届出ファイルの保管はインターネット回線に接続していない状態で作業をお願いします。

今後の予定

時期※診断年	2026年(R8)	2027年(R9)	2028年(R10)	2029年(R11)
被保険者番号等の収集	システム改修(全国)	収集開始(全国)		
SEER多重がん ルール2025年版	多重がんルール研修	院内がん登録への 導入		
UICCTNM9版 (院内がん登録)	TNM9版日本語版 出版 院内がんシステム改修 TNM9版の研修	院内がん登録への 導入		
UICCTNM9版 (全国がん登録)	全国がんシステム仕様 策定	全国がんシステム改修 TNM9版の研修	全国がん登録への 導入	
ICD-O-4	仕様策定(院内・全国)	システム改修 (院内・全国)	ICD-O-4の研修	収集開始 (院内・全国)
ICD11	全国がんシステム仕様 策定	全国がんシステム改修	2027年死亡票の 受領(含死亡場所)	

院内がん登録：2027年診断症例からSEER2025年版多重がんルールとUICCTNM9版を導入

全国がん登録：2027年診断症例から被保険者番号等収集開始、2028年からUICCTNM9版を導入